



交通北海道

第351号

令和4年1月15日発行

発行所 一般財団法人 北海道交通安全協会 札幌市北区北30条西6丁目4番18号 編集発行人 大槻 博 電話代表 011-737-8700 FAX 011-737-8704
ホームページアドレス <https://safety110.jp/>

賀正

令和四年



地球岬(室蘭市)

本年も皆様方とともに、
事故のない「安全で安心な北海道」の
実現に向けて努力して参りますので、
どうぞよろしくお願い申し上げます。

(一財)北海道交通安全協会

会長 大槻 博

代表副会長
(札幌方面会長) 木村 輝美

副会長
(函館方面会長) 片岡 格

副会長
(旭川方面会長) 山下 裕久

副会長
(釧路方面会長) 安藤 純博

副会長
(北見方面会長) 河合 昭徳

専務理事 堀内 巖

常務理事 中川 拓也

常務理事 大矢 雅彦

新年のご挨拶



一般財団法人 北海道交通安全協会

会長 大槻 博

新年明けましておめでとうございます。
道民の皆様におかれましては、ご家族とともに穏やかで輝かしい新春をお迎えになられたことと心からお慶び申し上げます。

併せて、平素から当協会の運営及び活動全般にご支援ご協力をいただいておりますことに、重ねて厚くお礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の全国的な蔓延とともに、複数回にわたる緊急事態宣言の発令等により、人流や物流が停滞し、「新しい生活様式」や仕事への取組方法が大きく変わるなど激動の一年となりました。

罹患された方々にお見舞い申し上げますとともに、一日も早い終息を心よりお祈り申し上げます。

さて、道内における昨年の交通事故の発生状況につきましては、発生件数、負傷者数は前年を若干数上回る結果となりましたが、死者数は過去最少を記録した平成30年を下回る

24人減少の120人と、道民の切なる願いであります「交通事故のない安全で安心な北海道」の実現に向けて更に一歩前進したところであります。

これは、コロナ禍の厳しい状況の中であっても、官民一体となって交通安全活動を継続的に推進した成果であり、とりわけ全道各地の交通安全協会の皆様が地域の中核となり、各期の交通安全運動や高齢者事故防止、飲酒運転根絶キャンペーンなどの啓発活動に工夫を凝らしながらお取組いただいた賜であり、そのご尽力とご労苦に対しまして深甚なる敬意と感謝を申し上げます。

しかしながら、交通事故が減少基調を示しているものの、高齢者が係わる重大事故が多発しており、特に、薄暮時間帯や夜間・早朝における高齢歩行者が被害となる事故が交通死亡事故全体の30・8%を占めるなど、その対策が大きな課題となっております。

更には、いまだに悪質・危険な飲酒運転の根絶に至っていない現状を鑑みますと、依然として交通事故が道民の「安全・安心」に対する大きな脅威となっており、継続した取組の必要性を痛感するところであります。

北海道交通安全協会といたしましては、特に、こうした犠牲者の減少を目指し、高齢者事故防止二大対策として、「光って安全！高齢歩行者無事故チャレンジ2022」及び「高齢ドライバー無事故チャレンジ2022」を実施するほか、夜光反射材装着の普及促進や飲酒運転根絶に向けた啓発活動等を積極的に展開いたします。

本年も更なる交通事故の減少を目指し、交通ルールの遵守と人命尊重の意識を道民の皆様に深く浸透することを目指して、各方面・地区交通安全協会の皆様と一体となり、コロナ禍という未曾有の災禍の中でも創意工夫をこらして交通安全運動の活性化と交通安全活動の推進に努めてまいりたいと思います。

結びに、各方面・地区交通安全協会の益々のご発展と会員皆様のご健勝、ご多幸を祈念申し上げますとともに、新型コロナウイルス感染症の終息を改めて願ひまして、新年のご挨拶いたします。

年頭の御挨拶



北海道警察本部長

扇澤 昭宏

明けましておめでとうございます。

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

旧年中、一般財団法人北海道交通安全協会の皆様には、交通安全活動を始め、警察行政の各般にわたり、格別の御理解と御協力を賜りましたことに対し、厚くお礼を申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、貴協会を始めとする団体や関係機関と連携した活動は、中止や規模の縮小を余儀なくされたところではありますが、そのような情勢においても、皆様には、感染拡大防止に配慮しながら、交通安全活動を推進していただきました。

特に、貴協会の皆様方には、道内の交通安全活動の牽引役として、各期の交通安全運動における街頭啓発活動を始め、「高齢歩行者無

事故チャレンジ2021」の実施や「反射マスク」や「反射タスキ」の作成・配布等、反射材の普及活動による高齢歩行者の交通事故防止など、道民の交通安全意識の高揚を図っていただき、重ねてお礼を申し上げます。

さて、道内における交通事故情勢でありましたが、昨年、交通事故により亡くなられた方は、前年より24人少ない120人と、北海道の交通事故統計の記録が残っている昭和22年以降で過去最少の死者数となりました。

これもひとえに、貴協会を始めとする団体や関係機関、地域・職域の皆様の長年にわたる地道な交通安全の取組が実を結んだものと拝察しているところであります。

しかしながら、未だ多くの方々が交通事故の犠牲となっておりますことから、北海道警

察といたしましては、本年も「交通死亡事故の更なる減少」のため、飲酒運転や速度違反など、交通事故に直結する悪質危険な交通違反の取締りを始め、子供と高齢者の安全確保やシートベルト全席着用等に向けた施策を強力に推進してまいります。

皆様方におかれましても、交通死亡事故の更なる減少に向けて、今後も引き続き、交通安全活動に御尽力賜りますよう、お願い申し上げます。

結びに、一般財団法人北海道交通安全協会の益々の御発展と会員の皆様の御健勝、御多幸を祈念申し上げ、年頭の御挨拶とさせていただきます。



受章(賞)者のみなさん おめでとうございます

全日本交通安全協会の各種表彰は、長年にわたって交通安全に尽力された功労者や優良運転者、また交通事故防止に熱心に取り組んできた団体などに毎年授与されるものですが、北海道交通安全協会関係の受章(賞)者は次の通りです。



交通安全功労者 交通安全功労者

交通安全功労者

優良運転者



札幌市
深澤 憲司



栗山町
磯見 昌輝



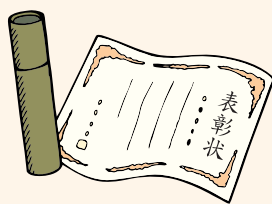
富良野市
平沢 幸雄



滝上町
大竹 勝俊



七飯町
高谷 馨子



交通安全運動の重点

安全意識の向上	自転車 安全利用	居眠り運転の 防止	シート ベルトの 全席着用	スピード ダウン	飲酒運転の 根絶	子供と 高齢者の 安全確保
- 夕暮れ時・夜間の交通事故実態及び危険性を周知し、反射材用品等の着用促進を図る広報啓発活動を推進する。 - 昼間の点灯を呼びかけるデイ・ナイト運動や夜間におけるハイビームの活用に向けた広報啓発活動を推進する。 「ながら運転」や「あたり運転」の危険性を周知する広報啓発活動を推進する。	- 自転車シミュレータや自転車安全利用五則等の活用による自転車の交通ルールとマナー向上に向けた交通安全教育や広報啓発活動を推進する。 - 乗車用ヘルメットの着用、自転車損害賠償保険等の加入に向けた広報啓発活動を推進する。	- 長距離運転における休憩の呼びかけなど居眠り運転事故防止に向けた広報啓発活動を推進する。 - 交通安全講習、研修会等において居眠り運転防止に向けた交通安全教育を推進する。 - 道の駅、コンビニエンスストア等の駐車場を休憩場所に提供する「居眠り運転防止協力店」や観光施設と連携した広報啓発活動を推進する。	各種資器材を活用したシートベルト非着用の危険性の認識向上に向けた交通安全教育を推進する。	- 後部座席を含めた全席でのシートベルトの着用とチャイルドシートの正しい使用の効果についての広報啓発活動、着用率向上に向けた取組を推進する。 - ドライビングシミュレータ等を活用した安全速度の遵守に向けた交通安全教育を推進する。	- 飲酒運転に関する情報提供の促進を図り、飲酒運転を見逃さない「社会の目」の一層の拡大を推進する。 - 速度の出し過ぎによる危険性を周知する広報啓発活動を推進する。 - 思いやり・ゆずり合いの心を持った運転意識の醸成に向けた広報啓発活動を推進する。 「飲酒運転根絶」や「ハンドルキーパー運動」「飲酒運転ゼロボックス」を周知するなど、飲食店や酒類販売店等と連携した広報啓発活動を推進する。	- 歩行者を最優先とする保護意識の醸成を図る広報啓発活動、自ら安全を守るための交通行動を促す交通安全教育を推進する。 - 街頭における交通安全指導と交通ルールを身につけるための交通安全教室等を推進する。 - 登下校時の安全確保のための関係機関・団体による通学路の安全点検と保護・誘導活動を推進する。 - あらゆる機会に高齢者の行動特性を理解した交通安全意識の向上を図る広報啓発活動を推進する。 - 高齢者が個々の身体機能を自覚した安全な交通行動となる交通安全教育や高齢者宅への訪問活動等による交通安全指導を推進する。 - 運転免許証の自主返納者への支援に関する情報の提供や安全運転サポート車の普及促進のための広報啓発活動を推進する。

令和4年 交通安全運動の推進方針(概要)

年間
スローガン
ストップ・ザ・交通事故
めざせ 安全で安心な北海道

交通安全栄誉章「緑十字銀章」

交通安全功労者

札幌市	川 幡 吉 夫
札幌市	續 木 準 一
札幌市	井 上 英 輔
栗山町	山 崎 信 治
小樽市	久 保 勝 彦
函館市	小 泉 康 祐
松前町	川 原 吉 見
旭川市	山 下 裕 久
旭川市	赤 松 君 芳
釧路市	西 嶋 正 広
置戸町	菅 原 治 司
網走市	平 瀬 幸 四 郎

優良運転者

小樽市	竹 内 恒 吉
新ひだか町	浦 川 和 美
知内町	近 藤 司
士別市	泉 谷 清 和
帯広市	大 熊 彰
北見市	高 橋 勝 夫

交通安全優良団体等表彰

優良団体

西宮園会

優良交通安全協会

美唄市交通安全協会
寿都地区交通安全協会連合会
旭川中央地区交通安全協会連合会

北海道交通安全協会 (令和4年 主要行事予定)

- ◆ 令和3年度第4回理事会…………… 3月29日(火)
- ◆ 第55回二輪車安全運転北海道大会…………… 6月5日(日)
- ◆ 第2回理事会・定時評議員会…………… 6月22日(水)
- ◆ 札幌方面安協理事会・総会…………… 6月22日(水)
- ◆ 第57回交通安全子供自転車北海道大会…………… 7月10日(日)

特 別 対 策	交通安全の日等の運動				
	その他の交通安全の日	自転車安全の日	道民交通安全の日	交通事故死ゼロを目指す日	飲酒運転根絶の日
「交通事故死ゼロを目指す日」や「飲酒運転根絶の日」の発表時に地域住民等へ緊急かつ効果的な広報啓発、住民集会、街頭指導等を実施する。	地域独自の交通安全の日等に、地域・職域の実情に応じた広報啓発活動を実施する。(無事故の日：6月25日、バイクの日：8月19日)	自転車の安全利用と事故防止を図るため、自転車利用者を対象に街頭指導、啓発活動等を実施する。(毎月第1及び第3金曜日)	道民の交通安全意識の高揚を図るため、期別運動のセーフティコールに準じた広報啓発活動を実施する。(毎月15日)	交通事故死ゼロを目指す日、住民集会などの啓発行事や期別運動のセーフティコールに準じた広報啓発活動を実施する。(4月10日(日)、9月30日(金))	道民の飲酒運転根絶の気運を高めるため、広報啓発活動を実施する。(7月13日(水))

期 別 運 動				
重点項目	期別運動の方針	セーフティコール	実施期間	運動名
◆ 春・秋の運動においては、全国交通安全運動推進要綱の運動重点に準じ、必要に応じて北海道独自の項目を定める。 ◆ 夏・冬の運動においては、北海道の地域特性、交通事故の発生状況、特徴等を勘案する。	● 新入学(新学期)を迎える子供や活動期に入る自転車利用者等の事故防止を図るための活動等を推進する。	4 / 6 (水)	4 / 6 (水) ~ 4 / 15 (金)	春の全国交通安全運動
	● 観光・夏型レジャー等に伴う事故防止、バイクによる事故防止及び飲酒運転根絶を図るための活動等を推進する。	7 / 13 (水)	7 / 13 (水) ~ 7 / 22 (金)	夏の交通安全運動
	● 夕暮れ時・夜間の高齢歩行者・自転車の事故防止等を図るための活動等を推進する。	9 / 21 (水)	9 / 21 (水) ~ 9 / 30 (金)	秋の全国交通安全運動
	● 凍結路面でのスリップ事故防止等を図るための活動等を推進する。	11 / 11 (金)	11 / 13 (日) ~ 11 / 22 (火)	冬の交通安全運動

高齢ドライバー無事故チャレンジ2021 「無事故チャレンジ賞」当選者決定！

北海道交通安全協会の主催、各方面交通安全協会および各地区交通安全協会の共催、北海道警察の後援により、高齢ドライバーの交通事故防止を目的として、昨年7月1日～10月31日の4カ月間、「高齢ドライバー無事故チャレンジ2021」を全道で展開しました。

昨年11月22日、北海道交通安全協会、北海道警察本部交通部管理官(高齢運転者支援)、道安協の堀内専務理事、



中川常務理事、大野活動推進センター長の立ち会いのもと、同チャレンジ参加者8466人を対象に「無事故チャレンジ賞」の抽選会を厳正に行い、後日、審査によって無事故が確認された当選者1000人に商品券(2000円相当)を贈りました。

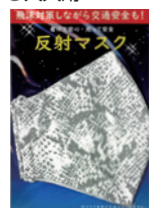
夕暮れ時・夜間の交通事故防止に 「反射マスク」を ご活用ください！



北海道交通安全協会オリジナルの『光って安全・安心「反射マスク」』は、車のライトに強く反射し、着用した歩行者がドライバーから一目瞭然です！

夕暮れ時・夜間にお出かけの際は、「反射マスク」を着用して交通事故と新型コロナウイルス感染症から身を守りましょう。

●大人用



●女性・子供兼用



●こども用



※「大人用」は成人向け、「女性・子供兼用」は小学校高学年～女性(小さめ)向け、「こども用」は幼稚園～小学校低学年向けのサイズです。寸法など詳細はお問い合わせください。

■3枚組 1,000円(税込、送料別途)

※異なるサイズの組み合わせも可能です。

■1枚350円(税込、送料別途)

★電話またはFAXでお申し込み(ご注文)ください。

申し込み・
問い合わせ先

北海道交通安全協会 活動業務課
☎011-737-8701 FAX011-737-8705

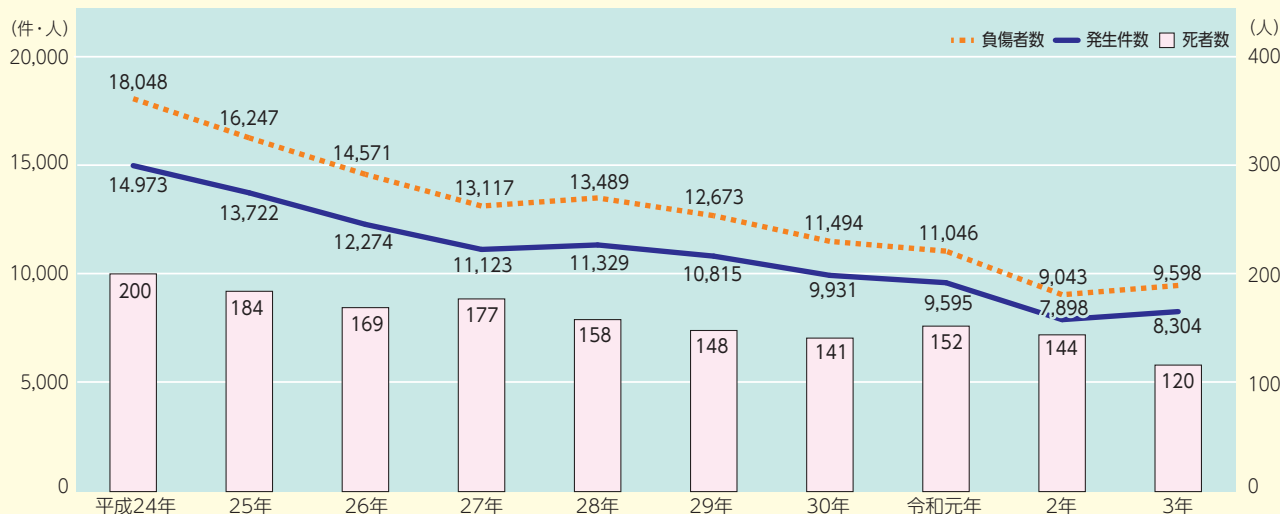
令和3年の北海道の交通事故発生状況

令和3年に北海道で発生した交通事故は8,304件、死者は120人、負傷者は9,598人で、死者数は平成30年の141人を下回り、過去最少を更新しました。

	発生件数	死者数	負傷者数
令和3年	8,304件	120人	9,598人
令和2年	7,898件	144人	9,043人
増減数	+406件	-24人	+555人

■交通事故発生状況の推移(道内、過去10年間)

※令和3年は速報値



令和4年使用

交通安全年間スローガン入賞作

一般部門／運転者（同乗者を含む）へ呼びかけるもの

最優秀作（内閣総理大臣賞）

手を上げる 子どもはあなたを 信じてる

宮崎県 椎屋 祐一

優秀作（内閣府特命担当大臣賞）

ゆるさない ハンドル・スマホの 二刀流

東京都 安田 寛

優秀作（警察庁長官賞）

知らせ合う 早めのライトと 反射材

東京都 梶浦 公靖

一般部門／歩行者・自転車利用者へ呼びかけるもの

最優秀作（内閣総理大臣賞）

スマホじゃない 見るのは前でしょ 周りでしょ

大阪府 横尾 伸子

優秀作（内閣府特命担当大臣賞）

自転車の すり抜け 飛び出し 事故のもと

神奈川県 加藤 晴美

優秀作（警察庁長官賞）

自転車も ルールを守る ドライバー

福島県 高久 清子

こども部門

最優秀作（内閣総理大臣賞）

とうげこう よそみ おしゃべり きけんがいっぱい

神奈川県 杉山 心咲

優秀作（内閣府特命担当大臣賞）

反射材 光って目立って 金メダル

茨城県 飯田 月捺

優秀作（文部科学大臣賞）

あぶないよ 青でもきちんと みぎひだり

茨城県 平山 かれん

優秀作（警察庁長官賞）

手を上げて 運転手さんに ごあいさつ

愛知県 大林 佑

賛助会員のご紹介

北海道交通安全協会の活動に賛同し、賛助会員としてご協力いただいている団体を順次ご紹介しています。（令和3年10月12日現在、80団体）

※なお、賛助会員の募集は、随時行っております。詳しくは、道安協 ☎011-737-8700 までお問い合わせください。

札幌市中央区	札幌アポロ(株)
札幌市中央区	(一社)北海道安全運転管理者協会
札幌市中央区	自動車安全運転センター北海道事務所
札幌市中央区	(株)保工北海道
札幌市中央区	(株)ほくやく
札幌市中央区	ヤマハ発動機販売(株)北海道営業所
札幌市南区	岡本興業(株)
札幌市西区	トッパン・フォームズ(株)
札幌市北区	あいおいニッセイ同和損害保険(株)
札幌市北区	日本通運(株)札幌支店
札幌市北区	(一社)日本二輪車普及安全協会北海道事務所
札幌市白石区	安全機器(株)
札幌市白石区	大丸(株)
札幌市豊平区	北海道ホンダ販売(株)
旭川市	国策共栄(株)
北見市	松谷建設(株)

令和4年
使用

交通安全ポスター

デザイン
募集!

「令和4年使用交通安全年間スローガン」の最優秀作を入れた「ポスターデザイン」を募集しています。創意あふれる作品をどしどしお寄せください。

応募要領

- ◆ポスターに入れるスローガン
一般部門（運転者（同乗者を含む）へ呼びかけるもの）、一般部門（歩行者・自転車利用者へ呼びかけるもの）、こども部門、それぞれの最優秀作
- ◆応募資格
一般部門 ▶ どなたでも応募可 こども部門 ▶ 中学生以下のみ応募可
- ◆作品サイズ
一般部門 ▶ B3判またはB3判相当の四ツ切り用紙、縦位置に限る
こども部門 ▶ B3判またはB3判相当の四ツ切り用紙、縦・横位置自由
- ◆応募上の注意
作品にはスローガンを必ず原文のまま使用する／交通標識などは正しく描く／未発表作品に限る／応募点数の制限なし／共同制作も可／応募作品は返却しない
- ◆応募方法
部門名、住所、氏名、生年月日、電話番号などを明記した応募票を作品の裏に貼付
- ◆応募先
〒262-0003 千葉県花見川区宇那谷町1501-2
(株)ベターサービス「交通安全ポスター」係
- ◆締め切り……令和4年1月31日（消印有効）
※発表…令和4年3月中旬、毎日新聞紙上などで発表

地区活動状況の紹介



▲札幌白石／上白石小学校で交通安全の願いを込めてヒマワリを育てる活動を実施



▲滝川／冬の運動スタート前日、国道12号沿いでセーフティコールを実施



▲余市／安協窓口ミニのぼり旗やうちわなどを置いて飲酒運転根絶を呼びかけ



▲函館中央／冬の運動期間中、関係機関・団体と連携して道道沿いで街頭啓発を実施



▲木古内／秋の運動期間中の平日、登校時間帯に管内5カ所で事故防止をアピール



▲松前／安全運転管理者法定講習の受講者に飲酒運転根絶啓発用マウスパッドを配布



▲旭川東／東光地区市民委員会などと協力し、小学校の通学路で啓発活動を実施



▲士別／冬の運動の一環として、道の駅利用者にスリップ事故への注意を呼びかけ



▲富良野／市内中心部の飲食店など100店を訪問し、飲酒運転根絶への協力を要請



▲深川／高齢者に「反射マスク」や啓発チラシを配布し、反射材の効果の説明



▲厚岸／釧路方面安協が作製した反射材グッズを国道44号での啓発活動で配布



▲根室／エゾシカとの衝突事故の多発を受け、注意を喚起するチラシを作製・配布



▲遠軽／秋の運動開始を前に、道の駅近くの沿道でのぼり旗を掲げて安全運転を訴え



▲美幌／事業所従業員らが自動車学校前の国道243号沿いで事故防止を呼びかけ



▲斜里／高齢者クラブの会員に「反射マスク」を配布し、事故防止のポイントを指導